



2019年4月に創業したタカマツハウスは、今年から本格的に新卒採用を行っている。人事総務部に属している馬場さんは現在、同社採用担当の一翼を担っており、3月からスタートした採用活動では新卒採用の面接や説明会開催などに取り組んでいる。

「人事の仕事を通して社員が安心して働けるような環境づくりをしていきたい」と語る。「藤原元彦社長が『社員は家族』といわれているよう

に、社内が一体感をもって仕事ができるようになれば」ということから相互理解を深めるためのアイテムとしてオープン社内報「HouseTimes」の配信活動に力を入れており、採用活動でも積極的に活用。今春入社した「新卒1期生」の入社式の模様や役員や社員へのインタビューなどを通して、社内の雰囲気や企業理念を内外に発信している。

「前職時代に取得した宅建知識が総務領域で役立つっていると実感する」と語る馬場さん。これからは「大学を直接訪問して就活生に会社の魅力を伝えていきたい」とその先を見据えている。

(A)



大手不動産仲介会社を経て、昨年8月に入社。「創業4年で急成長している初期メンバー」として会社のさらなる発展に関わっていききたい」ということが入社の一翼を担った。

「オープン社内報」を活用した新卒採用の一翼を担う

タカマツハウス
人事総務部

馬場 也哉子さん